

今号の主な内容

- 2/3 県老連60周年記念式典
- 4 岡山県総合社会福祉大会
- 5 全国老人クラブ大会
- 6 岡山県老人福祉大学終了
高齢者地域リーダー研修会
- 7 県下各クラブの活動紹介
- 8 会員のひろば・行事予定



岡山県老連は50周年を機に愛称を『晴ればれシニア岡山』とし、広報紙の名称も変更しました。

第28号

おかやま県老連だより
(通巻97号)
令和5年1月号

岡山市 岡山城 写真提供：岡山県観光連盟



すべての県民が 明るい笑顔で暮らす 「生き生き岡山」を目指して

岡山県知事 伊原木 隆太

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が、いまだ感染再拡大を繰り返していますが、日常は少しずつ、コロナ禍前と同様の風景を取り戻しつつあります。

県では、これまで、基本的な感染防止策徹底の呼びかけや医療提供体制の整備、ワクチン接種の促進などの感染拡大防止対策に総力を挙げて取り組んでまいりました。

今後とも油断できない状況が続きますが、関係機関との緊密な連携の下、社会経

済活動との両立を図りながら感染拡大防止に全力を尽くしてまいります。

さて、県では、県政推進の羅針盤「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」に基づき、本年も引き続き、「教育の再生」と「産業の振興」を二本柱に、保健・医療・福祉の充実や防災対策の強化など、安心で豊かさを実感できる地域の創造に向けた施策を推進することとしております。また、喫緊の課題である人口減少問題への対応に向けては、結婚・妊娠・出産の希望がかなう環境の整備や、移住・

定住の促進など、自然増・社会増に資する施策にこれまで以上にしっかりと取り組んでまいります。

さらに、高齢者が社会の重要な一員として生きがいを持って活躍できる社会を目指し、「高齢者の生きがいづくりと社会参加活動の促進」に向けた取り組みを、鋭意進めてまいります。

地域包括ケアシステムの構築に向けた新たな担い手として、元気な高齢者の方々の一層の活躍が期待されております。老人クラブの皆さま方におかれまして

は、今後とも、地域福祉活動のリーダーとして、高齢者と若い世代間の交流や相互支援の活動、生活支援などにご活躍いただきますようお願い申し上げます。

だれもが夢を持って挑戦できる社会、すべての県民が明るい笑顔で暮らすことのできる「生き生き岡山」の実現に向けて、一步一步、着実に県政を進めてまいりますので、引き続き、ご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



「絆」を大切に 楽しみながら地域に貢献

公益財団法人岡山県老人クラブ連合会
会長 安田 泰治

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、県老連の運営に、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年は、各役員、会員の皆様のご協力をいただき県老連創立60周年記念式典を無事に執り行うことができたお礼申し上げます。

さて、我が国では、急速に少子高齢化、人口減少が進み、社会構造や人々の暮らしが変化する中、子ども、

高齢者、障がい者などすべての人々が地域、暮らし、生きがいをともに創り高め合うことができる「地域共生社会」の実現をめざした取り組みが進められています。

私たち老人クラブもその一翼を担い、日頃の「健康づくり・介護予防活動」「見守りや支え合い活動」などを通して「地域のつながり」を深め安心して暮らせる地域社会実現のため、活動の幅を広げて行こうではありませんか。

それらは、私たち自身の生涯につながり、満足度を

高め、生活を豊かにしてくれるものとなります。

一方、未だコロナ感染症の影響は続いており、引き続き感染防止対策を取り入れながら、クラブ活動を停止することなく、創意工夫を凝らした活動を進めようではありませんか。

これからも、人と人とのつながり「絆」を大切に、そして自分たちも楽しみながら地域に貢献して行こうではありませんか。

一方会員は平成10年をピークに減少し続け、高齢化も進んでいます。

この対策として会員加入

促進即ち「単位クラブ1名純増運動」に取り組んだ結果、単年度では会員増加の市町村老連もありますが、全体では減少しています。

徐々に一定の成果を上げていると確信しています。今後もこの目標を進め一人でも多くの仲間を増やして行こうではありませんか。

終わりに、各単位クラブのますますの発展と会員皆様のご健康、ご多幸をご祈念申し上げます。



県老連 創立60周年 記念式典の開催

県老連が、昭和37年4月1日の創立から、本年度60周年を迎えたことから、令和4年11月15日（火）、きらめきプラザ3階の大会議室において、創立60周年記念式典を開催しました。コロナ禍の影響で、参加者を約100名に限定した中での開催でした。

受付時間には、会場内で、県老連の活動を映像化したオープニングムービーを楽しんでいただき、またアトラクションとして、赤磐市老連の女性グループに銭太鼓を披露していただきました。

式典は、国歌斉唱、亡くなられた会員への黙とうの後、県老連安田泰治会長が開会の挨拶を行いました。そして、小谷敦岡山県副知事からの激励のことばに続き、長年、老人クラブ活動を積極的に推進して来られた個人や団体の表彰が行われました。受賞された皆様、誠におめでとうございました。

続いて、岡山県議会加藤浩久議長、岡山市市長会伊東香織会長よりのお祝いのことば、来賓紹介と進み、受賞者代表によるお礼の言葉で第1部の記念式典を終了しました。

休憩の後、第2部では、赤磐市在住の落語家 雷門喜助師匠による「笑いある人生」と題する記念講演が行われ、軽快なおしゃべりを楽しんでもいただきました。

県老連創立60周年記念 特別表彰受賞者

〔老人クラブ運営功労者〕

井上 邦 允 備前市
三宅 陽 備前市
吉田 建太郎 瀬戸内市
中尾 博 延 瀬戸内市
中島 慶治 和気町
村上 哲也 倉敷市
太田 聖眼 高梁市
小野 聖昇 里庄町
水野 久寿也 津山市
三木 正邦 勝央町

〔老人クラブ運営協力者〕

永原 繁子 備前市
繁定 健三 赤磐市
宇高 淳二 和気町
岡 弘 総社市
古米 壽宏 高梁市
坂原 照二 新見市
谷村 悦子 新見市
鈴木 功 矢掛町
佐々木 茂 鏡野町
元 番 宣 奈義町
磯山 守 久米南町

〔優良老人クラブ〕

矢田むつみ会 和気町
阿津長寿会松組 倉敷市
秦 寿 会 総社市
畑沖明星クラブ 美作市
檜原上福寿クラブ 美作市

〔優良市町村老人クラブ連合会〕

浅口市老人クラブ連合会
寄島支部 浅口市

〔老人クラブ運営協助者〕

岡山放送株式会社 岡山市





令和4年10月13日(木)、岡山市市民会館において、3年ぶりに岡山県総合社会福祉大会(岡山県老人クラブ連合会を含む7団体の主催)が、県内の社会福祉関係者約400名の参加のもと開催されました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響により規模が縮小された開催となりました。

当日は、多年にわたり社会福祉の向上に尽力された個人・団体に対し、岡山県や各福祉団体から表彰状と記念品が授与されました。老人クラブ関係の表彰については、次のとおりです。受賞された皆様、誠におめでとうございます。式典の最後に、県老連安田泰治会長が大会宣言(案)を読み上げ、参加者全員で採択しました。

続いて、「人生100年時代をどう生きるか」と題して、世界最高齢のプログラマー若宮正子さんによる特別講演が行われました。現在、若宮さんは87歳。58歳からパソコンを独学で習得し、ITの世界に。「まだまだ未熟です。いくつになっても成長できます。これから大いに学び成長していきたいと思います」という言葉で、講演を締めくくられました。

令和4年度

岡山県総合社会福祉大会(岡山県老人福祉大会)

岡山県老人クラブ連合会長表彰

特別功労者67名

玉野市	松本 登
山崎 かほる	
板崎 正明	
向井 耕一	
宗包 秀敏	
藤本 秀昭	
則枝 和義	
中野 正之	
小林 一成	
片山 直樹	
福島 崇弘	
松石 和男	
仁井田 末義	
中島 靖司	
埴 俊治	
難波 正一	
河野 健明	
田中 登	
安原 康治	
岡本 昌昇	
畠田 拓生	
浅原 忠	
森分 一	
目時 英三	
加藤 満宏	
徳永 武夫	
江本 俊次	
清水 恭道	
西村 輝子	
花本 敏陽	
原田 洋介	
樋上 清	
福見 勝	
中山 博	
吉澤 猪久夫	
村上 國男	
宮城 幸正	
河原 奎吾	
宮崎 孝司	

新見市	山本 剛
富谷 賢三	
北 卓士	
山本 勝清	
石井 建一	
多賀 長三	
岡本 憲待	
奥 良雄	
菱川 重人	
小林 正	
樋口 勝美	
入江 邦彦	
堀尾 茂美	
皆木 卓夫	
伊東 順一郎	
中川 正彦	
角南 貴久夫	
宍戸 勝利	
西中 憲治	
田口 繁昭	
藤田 昌文	
難波 義夫	
大谷 勝洋	
福永 孝雄	
金子 稔	
岡田 壽	
黒木 慎一郎	
明石 満男	

東 登志子	
藤田 敏郎	
清元 洋子	
高瀬 周治	
清水 哲	
小林 仁志	
長江 静枝	
森 篤平	
熊谷 壹行	
堂本 美津枝	
田中 武	
大室 成人	
澤田 典子	
虫明 睦子	
鞍岡 敏代	
岩崎 純一	
小島 正行	
有元 実範	
森本 昌子	
飯田 日出姑	

一色老人クラブ
美作市
長谷内おもと会
鷺巣老人クラブ

岡山県知事表彰

老人福祉功労(老人クラブ役員)

倉敷市 千葉 幸男

倉敷市 横山 敏己

倉敷市 元番 保

倉敷市 仲島 保

老人福祉功労(老人クラブ)

倉敷市 南浦東若葉会

岡山県保健福祉部長表彰

老人福祉功労(老人クラブ役員)

倉敷市 浅野 裕司

倉敷市 江口 邦夫

倉敷市 加藤 規郎

倉敷市 小原 章

倉敷市 立花 勝代

倉敷市 竹本 悦夫

倉敷市 中澤 百合子

倉敷市 西村 節夫

倉敷市 藤野 三重子

倉敷市 吉國 政男

倉敷市 小林 秀孝

倉敷市 澤本 晴視

倉敷市 森本 一雄

倉敷市 山崎 健治

老人福祉功労(老人クラブ)

倉敷市 狐島平成会

倉敷市 菰池茶の実会

倉敷市 下熊谷上組長寿クラブ

全老連創立 60 周年記念 全国老人クラブ大会開催



写真提供：全国老人クラブ連合会



令和 4 年 11 月 8 日（火）、
天皇皇后両陛下をお迎えし
て、東京都墨田区の両国国
技館で開催されました。
全国から 850 名のリー
ダーが参加。岡山県老連か
らは被表彰者 5 名、一般参
加者 5 名（うち 1 名事務局）
で参加しました。

第 1 部 式典

・天皇陛下おことば
・表彰

厚生労働大臣表彰
全国老人クラブ連合会
会長表彰

・大会宣言

第 2 部 講演

「老いてこそユーモア」

作家 阿刀田 高氏

天皇陛下はおことばで、
「老人クラブの皆さんが創
意や工夫をこらし、子ども
たちや若い世代とも交流し
ながら、積極的に社会参加
を進められていることを頼
もしく思います」と述べら
れました。

このあと、老人クラブの
発展に努めたひとや、優れ
た活動をしている老人クラ
ブに、厚生労働大臣表彰や
全国老人クラブ連合会会長
表彰が贈られました。
岡山県老連関係の受賞者
は、次の方々でした。おめ
でとうございます。

厚生労働大臣表彰

◆育成功労者

吉田 建太郎

（前・県老連会長）

安藤 美雄

（元・鏡野町老連会長）

◆優良単位クラブ

高尾長寿クラブ

（新見市高尾
会長 岩元 博）

全老連会長表彰

◆育成功労

延原 愛子

（岡山県老連副会長）

作本 健二

（前赤磐市老連副会長）

◆優良老人クラブ

皆部中部老人クラブ

（真庭市皆部中部地区
会長 奥田 良雄）

◆優良郡市町村老連

高梁市有漢地域老人クラブ

（会長 難波 康親）

◆永年勤続功労者

宇那木 智幸



受賞参加者

左から難波 康親氏、吉田 建太郎氏、安藤 美雄氏
延原 愛子氏、岩元 博氏

（浅口市老連

寄島支部事務局職員）

中寫 美奈子

（浅口市老連

鴨方支部事務局職員）

全老連活動賞 受賞団体決定

本年度は、次の 4 団体が
受賞されました。おめでと
うございます。

この「活動賞」は、他の
範とするにふさわしい先進
的な取り組みを行っている
単位クラブ及び連合会に贈
呈されるものです。

●仲間づくり部門

菅生千歳クラブ（新見市）

健康づくりなどの活動部門

城見台末広会（笠岡市）

ボランティア活動部門

津山市老人クラブ連合会

津山支部

●その他の活動部門

（伝承活動）

菅生高齢者クラブ

トキメキ会（新見市）



私たちは岡山県老人クラブ連合会の活動を応援しています。

私たちは岡山県老人クラブ連合会の活動を応援しています。

令和4年度(第47次)

岡山県老人福祉大学 終了

令和4年度(第47次)岡山県老人福祉大学が、コロナ禍の中、12月6日(火)の倉敷会場をもってすべての日程を無事終了しました。講師をお引き受けいただいた先生方、また受講していただいた皆様、誠にありがとうございました。今年度の受講者は870名で、修了者は777名、うち81名が奨励賞、32名が栄誉賞を受賞されました。新型コロナウイルスの影響は何とかクリアしましたが、台風の影響で倉敷会場については、9月は2回延期となり、3度目の正直では無いですが、9月の講義を12月にやっと開催することができました。本年度の講義は、濱家先生の軽妙なおしゃべり、市川先生の健康づくりのお話、住宅先生のちくわ笛の演奏と県内の伝承民謡で、お楽しみいただきました。来年度の講師については、記載の先生方をお招きする予定です。たくさんの方の受講をお待ちしています。

講義内容

9月

「人生100年時代」あっぱれ昭和は輝いていた！」

倉敷芸術科学大学 客員教授
濱家 輝雄 先生

※倉敷会場は12月に延期

10月

「いつまでもお口から美味しくいただくための工夫」

岡山県栄養士会
医療事業部部长
市川 和子 先生

11月

「唄で巡るふるさとの旅
(民謡とちくわ・野菜笛)」

桃太郎のからくり博物館館長
住宅 正人 先生

令和5年度
講師予定

◆ 雑学 田賀屋 夙生 先生(狂言師)

◆ 健康づくり 秋定 健 先生(川崎医科大学総合医療センター副院長)

◆ 笑いと健康 万代 京央子 先生(一般社団法人岡山県笑いヨガ協会代表理事)

令和4年度

高齢者地域リーダー研修会 終了

令和4年度の高齢者地域リーダー研修会が終了しました。本年度も、例年と同様、岡山、倉敷、津山、高梁、美作の5会場で、7月から10月にかけて開催を予定していましたが、7月以降、新型コロナウイルス感染症が急拡大し、8月5日(金)、岡山県からBA・5対策強化宣言が出されたことから、8月25日(木)の高梁会場は10月28日(金)に変更しての開催となりました。参加者は260名(内女性70名)でした。参加していただいた各地域のリーダーの皆様、ご苦勞様でした。

研修は、県老連正・副会長による「老人クラブの現状とこれからの老人クラブ活動について」の説明から始まり、次に、motoひょうご事務局長の栗木 剛先生の「老人クラブは楽しいよ」と題する講義では、自分たちがやっていること、楽しいことをもっともつと伝えるように、とのお話をいただきました。午後は、各班に分かれて「老人クラブ活動の広報・PRについて」グループ討議を行い、最後に、全体会でグループの代表に討議内容を発表していただき、意見交換を行いました。

研修内容

①講義

「老人クラブの現状とこれからの老人クラブ活動について」

県老連正・副会長

②講義

「老人クラブは楽しいよ」
motoひょうご

事務局長 栗木 剛 先生

③グループ討議

「老人クラブ活動の広報・PRについて」

④まとめ

グループ討議報告・質疑
応答・意見交換

開催期日・場所・参加者(内女性)

◎岡山会場

7月26日(火)

きらめきプラザ

49名(9名)

◎津山会場

8月3日(水)

津山市総合福祉会館

71名(19名)

◎美作会場

9月12日(月)

湯郷地域交流センター

36名(12名)

◎倉敷会場

10月21日(金)

くらしき健康福祉プラザ

60名(21名)

◎高梁会場

10月28日(金)

高梁総合文化会館

(8月25日(木)を変更)

44名(9名)



倉敷市

楽しいわがクラブの活動状況

倉敷市水島地区五東福寿クラブ 理事 國守 卓史

人生100年時代を迎えている現代において、高齢者が豊かな人生を全うするにはどうしたらよいだろうか。こんな難しいことを考えるより老人クラブに入ってみると種々の活動を通じてコミュニケーションを図った方がよっぽど楽しい。

令和四年度のわが「五東福寿クラブ」の予算規模は、158万円である。その収入源は、会員52人の年間1,000円会費で5.2万円。町内会からの支援10万円、倉敷市助成金5万円。それになんといっても毎月3回行っている市からの公園二か所の清掃委託金など36万円。その外は旅行や忘年会などの行事参加者の負担金45万円などで構成されている。

次にその支出と活動状況について、金額が多い方から見ると、年3回の親睦旅行の82万円である。昨年はコロナ禍で中止になったが今年度は日帰り旅行2回、一泊旅行1回（玉造・出雲予定）。これには不参加者の土産物を含む。公園や神社の奉仕活動に16万円。参加者には必ずお茶か菓子で労をねぎらって

いる。スポーツ振興に10万円。その主たるものはグラウンド・ゴルフ大会参加費やその遠征費。週2回の練習は楽しい。その外、転倒防止体操にはおしゃべり付き。老人福祉大学などの教養支援に4万円。積極的参加者が毎年多数あり。

この外ユニークな事業として、毎月1回の「さわやかモーニング」と称して会費100円で朝食にコーヒーとパン、ゆで卵にサラダを提供し、コミュニケーションを深めていること。毎月の会員誕生祝いに小さな生花を贈呈し喜ばれていること。春の花見には会員全員に弁当を配布し、楽しめていること。また年末には忘年会を開催、会費1,000円で集会所は満員に盛り上がることなど……。

とびっこす
Topics

県下各クラブの活動紹介

これが100円
セットのメニューさわやかモーニングに
参加の朝のひとつ毎月会員誕生祝いに送呈
され喜ばれている花束

窯場にて

備前焼
まつりにて

活動紹介展示

備前市

生きがい生み出す陶芸教室

備前市老人クラブ連合会 生きがい陶芸教室 延本 大作

備前市老人クラブ連合会では生きがい創造活動事業として陶芸・木彫・園芸教室を開講しています。活動場所は備前市伊部にあるリフレセンターびぜんの実習室です。

備前焼の里ならではの陶芸教室は毎週水曜日に干支の置物、日常使いの花器・酒器・食器・茶器など各自が思い思いの作品を制作しています。一般的に備前焼制作には『1土、2焚き、3造り』が大切だと言われています。会員12名は備前焼作家の原田圭二先生から楽しく和やかに実践的指導を受けています。『なんでも鑑定団』には備前焼の壺がよく登場しますが、素朴さを真似て作ってみるのも面白いです。

ゆっくりと乾燥させて、半年ごとに登り窯に詰め、会員が交代で7昼夜焚きあげます。高齢者にとって8時間3

交代の窯焚きは大変ですが、窯出しでのワクワク感が何とも言えません。素晴らしく美しい焼き具合に喜んでいたら、底に大きく亀裂が入っていることがあります。1,200度の高温焼成に耐えられなかったのです。「次こそは」と思い直しています。徳利やぐい呑みがうまく焼きあがるとニヤリと自己満足しておいしく酒をいただいたり、自作の皿に刺身を盛り付けて一段と豪華に見えたりするのは最高の贅沢です。

秋の備前市文化祭や備前焼まつりでは陶芸教室の活動紹介として展示発表を行っています。岡山県知事をはじめ大勢の方にご覧いただき、励ましの言葉を聞き、嬉しくやりがいを感じました。また、高齢になっても会員同士刺激を受けながら、一心に作品を制作することが生きがいになっています。

美作市

グラウンド・ゴルフ交流会

美作市老人クラブ連合会（英田支部）会長 伊東 廣一

令和3年9月末で岡山県のまん延防止等が解除されたが、各单位クラブでは、まだ活動再開に踏み切れていなかった。

みなさんとの交流がなくなり、フレイルにならないように何か活動できないだろうか？と話し合いを行い、昨年、地元（上山地区）に「大芦高原温泉 雲海グラウンドゴルフ場」が新しく開場したこともあり、各单位クラブの活動再開のきっかけづくりとして、岡山県老連「地域の元気づくり事業」を活用して「英田支部 グラウンドゴルフ交流会」を計画しました。

英田支部での交流会は初めてで、交流会に向けて地区ごとの練習会が開かれるようになり、会員さんの活気もどおり、老人クラブに加入されていなかった高齢者にも声かけが行われ、老人クラブ活動の周知や会員加入の促進にもつながりま

した。

コロナの影響で開催の延期や中止を複数回にわたり検討を重ね、開催決定から実施までの期間が短かったので、十分な告知ができず、参加者数が44名にとどまりましたが、大自然に囲まれ、天然芝に包まれ、みんな目が生き生き、足取り軽やかに楽しく、みなさんの笑顔と笑い声や声援が響きわたる交流会となりました。

参加者からの要望も多く、令和4年度も11月に岡山県老連「地域の元気づくり事業」を活用して「英田支部 グラウンドゴルフ交流会」を開催します。会員同士の親睦を深め、新規会員の増加や体力向上の場として皆さんとたのしく交流会を行いたいと思っています。

秋の空に歓声が響き渡る日が楽しみです。





投稿文

「占い」

倉敷市中島永楽会西老人クラブ

山本 喜久恵

「当たるも八卦、当たらぬも八卦」とは女学生の時に聞いた言葉。西宮市に住んでいた時、同級生と夜の街角に机を出している長い白髪の手相見のお爺さんに占ってもらったら、「人生五十年」と云われた。その時は戦時下

だったので何となく納得したが、その後、人生五十年という言葉はいつも心に引っかかっていた。結婚して子供が生まれた時には、親子の縁が短いのかと案じたが、どうしてどうして九十二歳の今も私は生きている。
足が弱ったので外出は送迎の有るデイサービスへ週二回と、自家用車かタクシーで病院へ通うのみ。要支援2で室内では杖もつかず、気を付けてそろりと普通に歩いている。

絵手紙



津山市 綾部西老人クラブ
内田 美智子

俳句

年とおぼえた言葉「線状降水帯」

倉敷市小溝絆会 大橋 八十子

虫すだくあの猛暑とえ影を剥ぐ

津山市野村寿老人クラブ 保田 恭子

秋あかね実家の跡地飛び交ひて

倉敷市 亀崎万年クラブ 岡本 登美栄

綿秋の落葉拾いし奥津峡

津山市 中村老人会 今津 茂

鈴虫の親戚中にもらはるる

和気町老人クラブ 今田 明男

川柳

久し振りに聞くに聞けない君の名は

美作市 讃甘地区老人クラブ 新海 孝代

人生はひっくり返せぬ砂時計

津山市 中村老人会 今津 茂

砂利道を杖でささえて足朽ちる

倉敷市小溝絆会 大橋 八十子

スーパの味を並べてごはんだよ

矢掛町 中川福寿会 高月 しげ子

短歌

シニアの健康維持は仲間と共に動く事
わかつていても動けない

倉敷市小溝絆会 大橋 八十子

津川ダム紅葉最中のグラブーション

落葉の舞いて湖水におよぐ

津山市 綾部西老人クラブ 内田 美智子

曼殊沙華路傍の石に足休め

妖艶の神秘カールを観る

津山市 綾部西老人クラブ 内田 美智子

巣ごもりに慣れ久方のお出かけに

妙に疲れてしみじみ

津山市 野村寿老人クラブ 保田 恭子

皆様の作品を募集します

応募締切日／令和5年6月30日(金)

岡山県老人クラブ連合会では令和5年8月に発行する「晴ればシニア岡山第29号」に掲載する皆様の作品を次の通り募集いたします。

- 俳句 ●川柳 ●短歌 ●絵手紙
- 投稿文(身近な出来事、趣味などについて400字程度)

※投稿は未発表のものをお一人1点でお願いします。
※クラブ名・氏名・住所・電話番号を必ずご記入ください。
※編集にあたり、文章の若干の添削をすること、また応募数が多数の場合は事務局により選考させていただく場合があることをご了承ください。

【応募先】〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1きらめきプラザ内
岡山県老人クラブ連合会 晴ればシニア岡山 作品募集係

令和5年度(第48次)
岡山県老人福祉大学 日程(予定)

	岡山 きらめき プラザ	倉敷 倉敷市 芸文館	津山 津山文化 センター	高梁 高梁総合 文化会館
9月	7日(木)	—	27日(木)	14日(木)
10月	10日(火)	3日(火)	27日(金)	20日(金)
11月	14日(火)	10日(金)	29日(火)	22日(火)
12月	—	7日(木)	—	—

※日程は会場予約や講師の都合により
変更することがあります。

令和5年度
高齢者地域リーダー研修会 日程(予定)

岡山	6月26日(月)	きらめきプラザ
高梁	7月14日(金)	高梁総合文化会館
津山	7月26日(火)	津山市総合福祉会館
美作	8月 7日(月)	湯郷地域交流センター
倉敷	9月 1日(金)	くらしき健康福祉プラザ

※日程は会場予約や講師の都合により
変更することがあります。

令和4年度		
1月24日(火)	若手委員会・ 加入促進委員会合同会議	きらめきプラザ
2月22日(水)	市町村老連会長・ 事務担当者合同会議	//
3月 9日(木)AM PM	女性委員会総会	//
	次世代育成支援リーダー 養成講習会	
3月16日(木)	第3回理事会	//
	第2回評議員会	
	第1回シルバー基金 運営委員会	
3月24日(金)	地域の元気づくり事業 報告会	//
令和5年度		
4月25日(火)	健康づくり推進委員会	きらめきプラザ
5月25日(木)	第1回理事会	//
6月16日(金)	定時評議員会	//
6月29日(木)	女性委員会総会	//

編集後記

新年、明けましておめでとうございます。

昨年、県老連が創立60周年を迎えたことから、11月に記念式典を開催し、次の10年に向けて新たな一歩を踏み出しました。

今年の干支「兎」にあやかり、老人クラブ活動のさらなる飛躍・発展に向けて取り組んでまいりましょう。

会員皆様のご健勝、ご多幸をお祈りいたします。

本年もよろしくお願いいたします。



岡山県老連

老人クラブとは

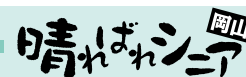
老人クラブは、おおむね60歳以上の高齢者が地域で自主的に参加しているクラブです。市町村の老人クラブを県老連でとりまとめています。高齢者の経験、知識を生かし、地域社会に貢献するとともに、生きがいと健康づくりのために相互に支え合うことを目的として運営されています。

岡山県

■会 員 数
124,491 人

■クラブ数
2,357 クラブ

(令和4年3月末現在)



(発行部数：45,000部)

発行：(公財)岡山県老人クラブ連合会
〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13番1号
岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館
(きらめきプラザ内)
TEL (086) 226-2877 FAX (086) 226-2881
企画・印刷：昭和印刷株式会社
岡山市南区豊成3-1-27 TEL (086) 264-6110